

庁議事案書

日付	令和5年11月28日(火)	会議種別	政策会議
		事案種別	審議事項
事案名称	茅ヶ崎市文化生涯学習プランの改定について		

1. 事案の概要

提案理由 取り組み内容	<p>【目的】 本計画は、「茅ヶ崎市文化生涯学習プラン」の次期計画であり、本市の文化芸術、生涯学習の方向性を明らかにするとともに、取組を継続し推進していくために改定するものです。</p> <p>【計画の概要】 現行計画の計画期間には、「文化芸術基本法」の改定や「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」の制定、国の次期教育振興基本計画の策定などの文化芸術、生涯学習に関わる法整備等やSDGs、コロナ禍など、国内外で様々な社会情勢の変化がありました。</p> <p>これらを踏まえ、現行計画の趣旨を継承しつつ、総合計画をはじめ教育基本計画や他の関連計画との整合や連携を図りながら、本計画が目指す姿を定め、それを実現するための基本目標、施策等を示します。なお、計画期間は、総合計画の目標年次に合わせ令和6年度から令和12年度までの7年間とします。</p> <p>【改定のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none">・現行計画に引き続き、互いに深い結びつきがある文化芸術と生涯学習の2つの分野を対象とし、これらの施策を一体的に進めることで、文化芸術の振興と生涯学習の推進を図ります。・文化芸術基本法の「地方文化推進基本計画」としての位置付けを行います。 <p>【今後のスケジュール】 全員協議会（12月22日）→パブリックコメント（1月10日～2月8日）→計画の改定及び公表（3月）</p>
	審議事項等

2. 行政計画等との関係

(1)茅ヶ崎市総合計画			
主たる政策目標	4.誰もがいつでも学べ、生きがいを持って自分らしく暮らすまち		
関連する政策目標	政策目標1	政策目標2	
(2)その他関連計画	教育、子ども、福祉、まちづくり等に関する計画		
(3)関係法令	文化芸術基本法、社会教育法、教育基本法など		

事案担当	文化スポーツ部文化推進課	内線	1243
関係部課			

政策会議結果報告書

(審議事項 報告事項)

1 開催日	令和5年11月28日(火)
2 件名	茅ヶ崎市文化生涯学習プランの改定について
3 事案担当	文化スポーツ部文化推進課
4 関係部課	-
5 出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 病院事業管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 理事経営総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席
6 説明者	文化推進課長 課長補佐文化推進担当 課長補佐生涯学習担当
7 会議結果	本案件については、提案のとおり承認される。
8 主な意見等	<p>* 「プランの推進体制」に記載している「事業者」は、どのような事業者を指し、どのような役割を期待しているのか。【市長】 → 市民の文化活動や生涯学習を支援していただける市内事業者を想定しています。本プラン策定後、本市が施策や事業を推進する過程で協力を得、連携できるように取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>* 同じく「プランの推進体制」に記載されている「市民」は、例えば活動や行事等の主催者となる市民を指しているか。【市長】 → 主催者となる市民のほか、活動や行事等に参加する参加者である市民も含めて幅広く想定しています。</p> <p>* 「市民」という言葉が誰を指すのか。主催者である「市民」は本プランの推進役である。本プランを推進する中で、そのような市民が文化活動等に関心を持つ事業者とマッチングができて、取組がより良い形で実現されると望ましい。【市長】</p> <p>* 市が主導して事業を推進する方法もあるが、文化芸術、生涯学習は自発的に行うものであることから、本プランの推進における各主体の連携を意識した方がよい。【岸副市長】 → 本プランの中では、施策4として新たに「個性豊かで愛着のあるまちづくり」を掲げており、市民自らが文化に触れ、活動し、様々な分野・主体との連携による総合的な事業展開を図っていききたいと考えております。【文化スポーツ部長】</p> <p>* 現在の文化生涯学習プランは、平成24年度～令和2年度を計画期間とし、その後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う市の実施計画策定が2年間延期されたことから、事業推進方針を策定し、その間、取組を推進してきたという認識でよいか。本プランが、現行のプランを継続するものであれば、計画名に「第〇期」や計画期間を表記した方がよいのではないか。【病院事業管理者】</p>

→ 本プラン改定までの経緯は、ご発言のとおりです。計画名については、ご意見を踏まえ、計画名に計画期間を併記します。

* 審議会等で計画名の「文化生涯学習」という言葉を変えようという議論はなかったか。【岸副市長】

→ 本プランでは、「文化芸術」と「生涯学習」の2つの分野を対象としており、計画名を変更するような議論はございませんでした。